みいけ
發行所
三池炭鑛勞働組合
大牟田市不知火町
電話3033番
炭電 528 475 番
編集發行人 平島敏治
三鉱労組印刷工場
三鉱労組 機関紙

炭労大會の決定により
資本別に經過措置申入れる
精算は新賃金決定後

第十一回炭労臨時大会で、執行部よりの新賃金要求の一月までの經過措置は自動的に延長する、という提案を大会で否決し、理論的にも組合員の生活事情からしても、十月以降の賃金は當然要求すべきであるという意見がとりいれられ、執行部ではこの結論にもとづいて、中央炭労阿部委員長名で、各資本に經過措置の申入れをなすとともに賃闘第二号指示を發した

經過措置に關する指示

札幌大会において、賃金闘争は協定期間を延長せず、賃上げへ向って闘いを起すことに決定した。現賃金協定は九月末日をもって期間が満了となるが、炭労・連盟間に賃金協定に関する諒解事項として協定した（炭労、連盟双方が確認した場合、協定の期間延長ができる）ということは無効となり無協定となる。十月一日から無協定となった場合の措置（經過措置）について各支部は左記により闘争を進めるよう指令する。

記

一、經過措置は炭労の統一闘争の中で処置するので、支部、資本別独自で措置しないこと

二、会社から經過措置についての申入れがあった場合、会社に対し、支部資本別には交渉権のないことを明示すると共に、炭労へ申入れるよう回答すること。

三、十月一日からの作業は旧協定によって行ったことを慣例として行え、（たとえば生産協議会でその月の作業をきめるとか、または、その他の方法で会社組合間で協議してきめているようなことなど）

四、大手十四社については、中央執行委員長名をもって交渉申入れを行う。中小については各地方執行委員長名をもって別紙により速かに交渉申入れを行え。

五、經過措置は賃上げに連なる重大な闘争をやらなければ目的を貫徹することは不可能である。従って各支部は如何なる戦術をも消化し得る態勢を直ちに確立せよ。

申入書

貴方と当方との間に協定いたしました賃金協定は、九月末日をもって失効いたします。したがって十月以降の賃金については何れ交渉し協定いたすことになりますが、新賃金が決定するまでの賃金の經過措置については左記により貴方と当方との間で取りきめたいので右申入れます。

記

一、十月以降賃金は旧協定により仮に支給し、新賃金決定後遡及して精算する。

一九五四年九月二十一日
日本炭鉱労働組合
中央執行委員長 阿部竹松
三井鉱山株式会社
社長 山川良一 殿

こんな職場では・・・
・・・當然要求が出るはずだ

どんなことでも職場分会に持込もう

前段闘争繰り上げのため港務支部では最近毎日昼休みや一、二番方の交代時間を利用して現場情宣を行っていることは既報の通りであるが、そこで行われる職場常会で色々な苦情が採り上げられ、分会員の総意として時を移さず会社側と交渉して解決をはかっている。最近の常会から一つ二つを拾ってみると――

船積分会

一、直傭夫の小電車運転中止
二、労働八時間制の明確化
三、内港払い増員の件

貯炭分会

一、休憩時間中配車及び場打立会等に引っ張り出され休憩が休憩にならないので、これは残業時間として取扱ってもらいたい。

前進
災害と予防（洞爺丸、太平洋事件に想う）

わが國の國民経済は短かすぎる毛布にたとえることが出來る、つまり頭をかくそうとして引張れば足が出る。足をかくせば頭が出る。しかも用心する必要があるのは、毛布は糸がとけてしまうかもしれず、そうなれば、もはや何ひとつかくすことは出来ないからだ

右の言葉は、一九五〇年イタリヤ労仂総同盟が大戦後の貧困と失業に対する宣戦布告として労仂計画を樹立した時のバッタ教授の發言の一部であるが、吾が日本においてこれが通用しないだろうか。あまりにもぴったりしすぎて、あれこれとその実例を挙げるにいとまがない程であり、殊に中小企業や炭鑛はその為にひどいめにあっていることは誰知らぬものはない。

國民の血と汗からしぼり取った貴重な一兆円の税金の中から二千数百億の軍事費を使って頭をかくそうと引張り上げるおかげで、國民の足は日に日に貧困と失業と災害にさらされている

（二）

世界海運史上第二の惨事として耳目を驚がした洞爺丸事件もこの一例である、科学的な、または海難審判上の結論は近く發表されるであろうし、責任の所在も追及されているが、問題は氣象観測陣の不足にあることは否定できない。以前は千島、樺太等の北方定点をはじめ、南はラバウル、内南洋の定点から観測資料を得て、台風の予測をやっていたのが、その観測の定点を打切り、観測陣の縮少が最近の氣象台を悩ましている事実が嘆かれている。単に定点の打切りのみでなく、人件費を含めた観測費自体が大巾な不足を来している處から見れば、本質的な措置は必要性と逆行している事を指摘しなければならない。

首相の外遊を取り止めて、その経費を氣象観測費に増加するだけで、どれだけ台風の予防に役だつか知れないことを想えば絶対に必要な経費を削減することによって、毎年々々年中行事の風水害で受ける数千億の被害は、余りにも悲惨であり、余りにも腹の立つしわざである。

千数百名の遭難者は天をうらむ前に、何の犠牲になったかを怨み、一束の花輪や弔慰金では安らかに眠れないことであろう

（三）

炭鉱災害もこの例に洩れない。八月三十一日、太平洋炭鉱に起ったガス爆發事件も不可抗力ではない。三十九名の尊い人命を奪い、尨大な復舊費と、一家の支柱を失った家族をこの困窮した不安な社会に投げ出した責任は、決して労仂者に負はされてはならない。

而もわれわれ炭鉱労仂者は、毎日のようにこの災害におびやかされ、また実際にその犠牲者を出しているのだ。この現実は炭価抑制や人為的不景氣による物価下落の政策や、炭鉱に対する金融政策等に加えて、資本の利潤のみ追求する資本家の保安対策費節減に基因するものである。

われわれは本年初頭、今年度の行動方針のなかでこの点を明確に指摘しておいた。即ち犠牲者を出し災害を起すことによる損害が、保安対策費を上廻るような場合にのみ、そのソロバンに従って保安対策費が計上されるのが常道である。またその対策によって生産が上昇する場合にのみ考慮が拂はれるのが、過去永い間の実績である。そしてこの保安施設費をサボるために労仂者の保安教育や、注意力の緊張や、連帯責任やらが聲を大にして叫ばれるのである。

（四）

最少限必要な経費は、こうしてわれわれ労仂者や一般國民の犠牲において盗まれ、最大限不必要な経費に支拂はれていることが最も近い二つの教訓によって知らされた。

われわれは今次賃金闘争を中心とした全國民の統一闘争によって、この根本的矛盾を訂正しなければならない。

投稿
炭労大会報告を受けて
―その二 ブロック編成その他―

宮浦
久保田武己

【一】ブロック編成について

経評大会は企業連の弱点を、「情勢の激化にもかゝわらず、いまなお会社組合の組織上の弱点を根強くのこしている。そしてこの弱点が資本の本格的攻撃に対して労働者の生活と組織を守るために産業別のさらに全労働者の統一闘争によって立ち向わねば勝利しがたい段階に際して、われわれのケツキすることを困難にしている」と分析し、炭労大会は資本別のエゴを批判した。

今次大会は理論的に十四社の統一がのぞましいことゝ、前段闘争の必要性を認めながら下部の実体論が有先し、前段闘争による大衆闘争の発展を軽視した八・六・一のブロックに分ける結論となり、産業別（炭労）の統一行動に対する自信がぐらついた。

八・六・一のブロック編成によって特に注意しなければならない点は、

1、交面階級は組合に対する攻撃を容易にするために、労働者の統一行動を阻止しようとして組織の分裂、交面を常に企図していること。

2、企業経営のワク内賃金（支払能力に応じた）を主張し、格差をつけられる恐れがある

3、十四社中一社の反対と五社中の一社の反対を比較するとき、その比重は後者が重くなり、企業連又は単組のエゴが闘争を困難にする恐れが多くなってきた。

4、特に交渉相手、交渉場所の相違は統一行動を困難にする恐れが多分にある。

等が挙げられるが、このことによって闘いの希望を失ってはならない。われわれは情勢が悪化すればするほど、階級的連帯性の上に立って、課せられた指令を完全に守る立場を堅持すべきである。

【二】職組との共闘について

現在のように職員層と鉱員層とが分裂の症状を呈しているとき、職員層の意欲を無視した行動は、現実の運動を前進せしめ得るものでないとして、職組に対する分析を徹底的に行っていないむきがある。

先づ職員層の中には会社が強くなって昔の「係員さんもし」といった時代の夢を追っている者がいないだろうか?

労働階級という同一認識に立たず、職員層という封建主義的考え方に誇りを持ち、自分の現状を維持せんとして進んで職制の先駆となっている者がいないだろうか?

更に将来の経営者を自覚して日和見的態度をとる者はいないだろうか?

われわれはこの危険な要素に対して炭労全体としての闘いを起さなければならない。

これに対し、われわれの職場地域において進歩的な要素が自然成長的にその日々の活動をつづけ、古い秩序のなかへ小さな量的変化をもちこみ進化し、組合員並びに主婦はこの本質にめざめ、自主的な歴史的な行動を開始している。

この闘争の芽を如何にして統一闘争に結びつけ、次への飛躍への路線を指示するかが 当面の課題である。

又反面、職組の組織力の弱さのため労働運動又は組合に協力したことの故をもって会社が不当な取扱をせんとする場合は組織を挙げて闘うことを明らかにすべきである。

【三】中小炭鉱対策について

炭労大会において「闘争の指標は一番切実なものよりとりあげ……統一行動の中で勝ちとり次への闘争力を結集する」

「……中小炭鉱の防衛は中小炭鉱の同志の闘いでなければどうにもならぬ。独走すると、それは独占資本の片棒かつぐのと同じことだ、ではどうすればよいか、中小炭鉱防衛の闘いは大手（独占資本）炭鉱の闘いが実は中心なのだ」

として、政策変更の闘いへの方向を明かにしたが、この分析に附加すれば 経営者は市場価格の規制及び生産カルテルを提案して、権力をタテに中小鉱の圧迫を開始しており、労働者の内部対立を激化させんとしており中小炭鉱の同志を救うためにも全産業統一闘争への組織体勢確立を急ぐべきである。

又われわれの中には中小鉱を救への声は非常に強い。この意識を行動面と結びつけることを計画する心要がある。

結論

今、われわれが問題にしなければならないことは?

デフレーの中で賃上げが出来るだろうか。こんな不況の中で貯炭があんなにあるのに賃上闘争は成功するだろうか と疑問がでてくるだろうが、然し問題は、それ以上にわれわれ労働階級の賃金は近代的最低限（現在の基準賃金では喰えぬ）のものすら確保されていないことが問題であり、経営者の組織分断政策に対して、如何に産業別（炭労）組織の意識と重要性を認識し、統一行動を組んでゆくかが問題である。

訂正

前号一面投稿欄、久保田武己氏の記事中「MSA戦争経済政策に転換云々」とあるは「MSA戦争経済政策を」の誤りにつき訂正いたします。

編集部

明治鑛業を手はじめに
再び炭鑛に首切り
これは全炭鑛労働者の闘いだ

デフレのしわよせは、中小炭鉱をはじめ、あらゆる産業に波及して来た。大手炭鉱の資本家もこれを利用して賃下げ、作業能率の引上げ、大量首切りを公然とやり資本の独占化を強行しつゝある大手五社の明治鉱業の明治と平山に首切りと能率の引上げを強行しようとしている。この闘いは大手炭鉱に再び企業整備の嵐を捲起そうとするインボウであり全炭鉱労働者の闘いとして勝ち抜かねば再び我々の頭上により強力な首切りが来ることは必至だ。

明治三〇〇名を提出

明治鉱業所（四七〇名）では、九月二十一日の経営協議会で下期事業計画の中で人員整理を提示して希望退職の募集を提案して来た。退職条件は事業都合による。

1、一律に五十日分
2、一年毎に三十日分加算
3、特別手当 健保日額一〇〇%
二年まで 四十日
二年以上五年まで 七十日
五年〃 十年〃 一〇〇日
十年〃 一三〇日
但し右の退職金の最低は
イ、家族者 一万円
ロ、保護坑夫 八千円
4、予告手当 三〇日
5、荷造費
イ、世帯主 三、〇〇〇円
ロ、独身者 一、〇〇〇円
ヘ、汽車賃、運賃（家族とも）支給する

以上組合が承知するなら、十月一日から希望退職者をつのりたい。整理人員は三〇〇名としたい。但し九月二十一日以降の退職者にも適用する。

個人能率14トン

明治鉱業平山（一三三四名）では二十一日発表された会社提案に対し二十二日組合より具体的に質問したが、会社は大要次の通りの答弁をなした。

1、高品位炭の出炭をはかる。又炭のよくうれるものを出炭する。

2、個人能率を一四トン以上にする。

3、以上の考え方から

イ、六坑を中止する。これは稼採炭がなくなったからである
三坑の一部掘進を中止する。但し保護坑道を維持するため若干名を残す。

ロ、下期出炭計画を月産一三、五〇〇トンとする。
一坑 四、〇〇〇トン
新二坑 五、五〇〇〃
三坑 四、〇〇〇〃

ヘ、コスト四、〇〇〇円を三、七五〇円とするが、それでもトン当り二七〇円の赤字が出るから坑内全般の整備を行う。

二、人員整理は行わないが、退職する者については明治の退職基準を適用する。

註＝月産一三、五〇〇トンの場合三五四名が余る。会社は退職者がこれぐらい出ることを予想している。

組合、希望退職を阻止

組合では明九労闘争委員会を開いて次の様な結論を出した。

一、明治、平山に起った人員整理については、明九労の統一闘争とし、九州支社に統一交渉を申入れる。

二、各山一名の戦術委員を出し、そこで戦術をねると共に、これを交渉団に切りかえる。

三、全山実力行使の態勢をもって強力なる闘いを行う。

四、これと併行して、職場闘争を強力に指導する。

五、会社の出して来る希望退職についての絶対阻止の闘争をやる。

六、条件闘争は絶対にやらぬ。

一方的に採決強行
大牟田市議会の非民主性

多数派が民主々義の精神を踏みにじり数の暴力で議会を押し切る傾向が随所に見られる折柄、大牟田市議会でも廿九日の本議会で革新クラブ議員の発言を封じて一方的な採決を行ったと云う極めて遺憾な事態が起きた。

問題の発端は 今年八月、魚町に住む川野スエさんから「戦災後の区画整理に当り猿渡課長ら市当局に不正事実があったと伝えられるので調査して欲しい」旨、全議員に対し陳情書が届けられた事にはじまる。革新クラブでは早速この問題を採り上げて対策を練った結果、特別調査委員会を設けて糾明に当るべきだとの方針を決定、議長にその旨を申入れたところ、陳情書は全議員が受けて居る事でもあり、満場一致で決定したいからとの事で議会運営委員会に問題が持込まれた。議運では、特別調査委員会の要なし、監査委員会でやれという意見と、建設委員会が取り上げて居るので、それで好いという二つの意見が出た。革新クラブとしては前者は兎も角、後者では問題なのに建設委員会でやった位では成果が期待出来ないとの見解をとり、完全な調整がならないまゝ革新クラブから緊急動議として特別委員会の設置を本議会に提案破れても監査委員会なら調査するという主旨では一致して居り方法がちがうだけなので、この場合はあながち反対しないという方針で廿九日の市議会に臨んだ。蓋をあけて見ると賛成動議は革新議員五名だけで否決され愛市連盟の梶原議員から提案された監査委員会で調査するという動議は絶対多数で成立した。採決に入る前に三鉱出身の松本議員（四山支部長）が両三度発言を求めたが、堀議長はこれを無視して採決を強行、その後松本議員宮浦出身の小宮議員、三染出身堀議員らも交々起ってその非民主性を難詰、更に閉会後抗議を申入れたに対し堀議長は慣例を楯に取って逃げを打ち、議長といえども議員の発言を封ずる権限はないはずだとの追及にあって、今度は「発言を求めて居る事を知らなかった」と白々しい逃げ口上に革新議員を極度に憤激させて居る

【松本議員談】〃知らなかった〃で済むなら、指したくない場合何時でもこれで押し通せる訳でこれでは小数派の意見も尊重するという民主議会のルールは破壊されることになる。保守派議員の数の暴力もさることながら特に堀議長の猛省を促したい。

若い坑夫（二）

北村千麻夫
久慈悠一 畫

金ぴかの霊柩自動車を見るたびに、思い出すことは自分も経験した事がある落盤のことであった。瀬古は助かったが仲間の一人が死ぬという大きな落盤だった。屍体発掘にまる一昼夜かゝったが岩石でうちくだかれて、まるでぼろっきれのようになった仲間を見てしまった彼は、その頃、戦争に破れた祖国復興の礎という弔辞に嘲笑をあびせた。礎などゝいくらいわれても浮かばれないのだ。

瀬古は、しかし幸か不幸か、それで発狂するようなことはなかった。年が若くて、反抗心の強い時期であるのも加わって、彼は圧迫するものとは争った。反動的な係長がいて、しばしば衝突した。

しかしである。その時期の彼は仲間の代表として抗争してはいなかった。たぶんに、自分の感情だけで物をいった。それで、係長の他所事のような表情や、煙草に火をつける仕草を見せられると、ふいに淋しくなるのであった。それは激情がひいて冷静になっていくときに感じさせられる、あの淋しい気分だけではなかった。彼はなぜなのか、なにか父別にあると思っても判らないでいた。

それがやっと、いくらかでも推察ができるという時、炭鉱ではまさに首切りが始まろうとしていた孤独な思いにひたされていた瀬古は、炭鉱をやめるかまたは首を切られても残るか、を考えなければならなくなっていたのである。首切りを拒否せよという組合の指令を裏切ることは、すくなくともよかれ悪しかれ、職制のいいなりにはならなかったという、青春の誇りが一挙にふっとぶ事で、出来兼ねた。しかしまた、父親がまだ六七年は炭鉱で働けるので、その間に他の職を探そうというエゴイスチックな考えにも、瀬古はいくどかたぐりよせられ揃われようとした。

希望退職募集の最後の日に、瀬古は仕事を休んだのである。しかし、やはり人事係へのこのこ出掛けることは出来なかった。日が暮れると、もはやあとは、指名解雇の日が迫るばかりで、彼は一つの山を越したばかりにすぎないのである。自分でもそれが判って重苦しい気持にかられて夜の街へ、あるきに出たのである。女の話を聞いたのもそのときの事であった。

八月三十一日の朝が来た。瀬古は寝ている足の方からきこえる台所の物音や、耳に注ぎこむような共同水栓の水音を、はじめおぼろにききとめ、次第にあきらかに注意をそそられていった。喰い物のことや借金のことやいろんな社宅の出来事など、隣近所の陽気なおしゃべりはさすがに無かった。瀬古は寝たまゝ、はやくも汗の粒を脇の下や胸へかけて感じとった。

きのうの夕暮れに瀬古の父親は坑内から帰ってくると、なにか不安を耐えしのぶように坑内で使う鋸の目立てにとりかゝった。息子の鋸もそのとき一緒に目立てをして呉れていたのであるが、瀬古は「きっと首切りが来ると思うけん おれの鋸は抛っとかんの」といった。

「首切られるというてもお前、そりや誰に来るか判っとらんぞ。掲示を見たか、あれはお前、組合員全部が首切りにならにゃできんような事になっとろが」

「それもあるが、おれは特に間違いなしと思うばい」瀬戸はしつこくいった。

自分の鋸を直して呉れている父親を、惑わし、いじめつけているのが、いけないと思いながらどうにも、そのときはしかたがなかった いま、後味のわるい気持になって胸につかえているのだ。

洋品・雑貨・旅行具
三池専門店会の店
菊池雑貨店
三川町五丁目金映前
電話 六一五九番

お買物は永年の信用と傳統を誇る
キリンヤ洋品店
三川町四丁目バス停前
電話 六三八八

（三鉱三川・四山・港務所指定店）
本年流行の
毛織物・化織服地・毛糸
ゑみや服地店
三川町五丁目六ツ角
電話 六二五八番

秋冬物豊富品揃い
信用本位
龍洋品店
築町 バス停留所
電話 三〇九八番

新築記念大賣出し 十月一日―二十日まで
洋品雑貨・既製服・運動会、七五三用品揃
伊
伊勢乃屋
三川町二丁目福銀前
電話 六三四四番

既製服
古賀雑貨店
三川町四丁目
電話 六〇七五番

三池専門店会の店
皮靴・ビニール・ゴム製品・その他
靴はミッキー
有明町 市民館前
TEL 二四七一

ライラック号自轉車 十ケ月拂
B・Sモーター
タイヤ
発電ランプ
部品の取替・修理
チケットを御利用下さい
山本健吾
自轉車店
三川町五丁目
TEL 六一一七